

2012.4



神戸市シルバー人材センター
Kobe City Silver Human Resource Center

シルバー こうべ

編集発行：(財)神戸いきいき勤労財団
神戸市シルバー人材センター

〒651-0096 神戸市中央区雲井通5丁目3-1 (サンバル10階)

●東部センター／857-3601 ●西区センター／993-0066

●中部センター／521-8000 ●北区センター／596-3181

●西部センター／621-6880 ●本 部／252-0316

電話番号はおかけ間違いのないようお願いします

ホームページ <http://www.kobe-sjc.or.jp>

ありがとうが、エールになる。

KOBE MARATHON 2012

平成24年11月25日(日) 第2回神戸マラソン開催



ランナー募集期間 4月20日(金)～5月21日(月)

※専用振替用紙での募集期間は、4月20日(金)～5月11日(金) 消印有効

◎お申し込みは大会ホームページ (<http://www.kobe-marathon.net/>) から

□ボランティア募集については、今後大会ホームページにて詳細をご案内していきます。

いきいきと30年
地域に羽ばたく
シルバー神戸

配分金支払日のお知らせ

4月分	5月分	6月分	7月分	8月分
5月17日(木)	6月15日(金)	7月17日(火)	8月15日(水)	9月18日(火)

職場レポート

西区センター

側面から知的障害者を支える

「^{もみ}縦の木福祉会」で“農業師匠”ら3人

神戸市西区神出町の静かな田園地帯に小池を囲むように数棟の建物があります。社会福祉法人「^{もみ}縦の木福祉会」が運営する「ゼノの村」を中心とする知的障害者（児）の生活と働きの場の施設です。約200人が寮生活をしたり作業をするために通ってきています。その施設に男女3人のシルバー会員が就労し、みなさん利用者らに親しまれながら日々楽しく仕事をしています。このほど施設を訪れてお話をうかがいました。

縦の木福祉会は、知的障害などを持つ人たちが共に助け合いながら暮らせる「やすらぎの陽だまり」の場として47年前に設立されました。以来、周辺を整備して入所希望者の受け入れを増やす一方、数人が一緒に生活するグループホームなども充実させてきました。施設には各約50人の成人が寮生活する「ゼノの村」「あさぎりの里」や子供が生活する「さわらび学園」があり、みんな適応能力の向上と自立更生を目指してがんばっています。

シルバー会員の吉良さんは1昨年4月から「ゼノの村」の介助員として清掃美化を利用者とともに担当。週



施設内を清掃する吉良さん

3日、施設の外回りと内部の個室以外のトイレやホールなどをきれいにしています。範囲が広いので大変。そんな吉良さんは利用者とすっかり仲良し。全員の名前を覚え、一緒に食べる給食ではみんなが寄ってくる“お母さん”でもあります。週1,2回はシルバーカレッジで学んでいるという吉良さんは「みなさん、ほんとうに人なつこいですね。職員のみなさんのあたたかい見守りにも頭がさがります」と話していました。

また、農作業の指導を2年前から続けている高塚さんは毎週4日間職業支援員として就業。農家から借りた休耕地など約2反を整備し、四季の作物を利用者らと一緒に作付、収穫をしています。もちろん利用者に働いてもらうことが目的ですが、みんな高塚さんを「師匠」と呼び、農作業は大好き。昨年6月には沢山のサツマイモを植え、収穫したイモは給食で食べたり干しイモにして一部は販売も。また秋には8000本のタマネギを植え、これも給食などで賞味しました。畑には大根、ニンジン、ナス、キュウリ、ハクサイ、イチゴなどいつも作物が育ち、利用者は夏の水やりにも喜んで参加しているそうです。高塚さんは「みんな畑に行くのが楽しいようでやりがいがあります。私が元気をもらっています」とうれしそうでした。



農作業の指導をする高塚さん



施設内の草刈りをする平田さん

一方、重度の利用者が生活する「あさぎりの里」で生活支援員として利用者の方々と植栽管理、屋外清掃などを行っている平田さんは5年目のベテラン。花壇や温室、畑もあり、その管理のほか落ち葉の季節は作業に追われます。しかし、手を抜くことはなく職員や利用者の信頼も厚く、なくてはならない存在とのこと。平田さんは「本当にいいところで働かせていただいています。感謝しています」と満足そう。奈木野施設長は「平田さんは陰ひなたなく、人柄もよく申し分ない人」と話していました。

障害のある人たちとふれあって毎日を過ごしているシルバー会員のみなさん。訪問時は就業の苦勞より楽しいこと、楽しかったことなどを熱っぽく話してくれました。「ゼノの村」の中村施設長は「みなさんは利用者になんて慕われています。ありがたく思っています」と引き続き今後への期待を寄せていました。

人生遊歩

シルバーを楽しく

北区センター

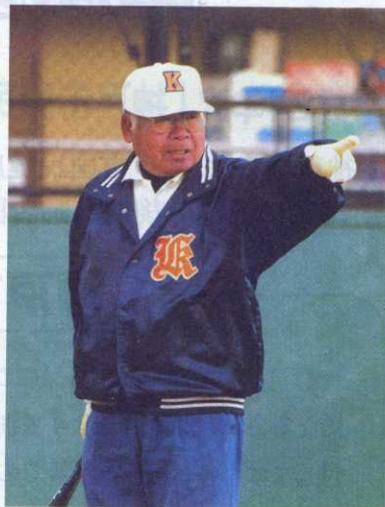
「半生を少年球児と共に」

北区 大西 紀昭さん

今回のご紹介は大西紀昭さん(71歳)です。お会いしてまず驚いたのは、その真っ黒に日焼けしたお顔でした。シルバーのお仕事が屋外での作業とは言え今は真冬にもかかわらずその顔色は即ち今回お話を伺うテーマを反映されているというまことにわかり易い出会いとなりました。

少年野球とのかかわりは、昭和46年近くの小学生16人が自宅にやってきて「おっちゃん、僕ら野球がしたいので監督になって欲しい」と懇願されたのがきっかけだったそうです。

しかしご本人の高校時代は陸上の選手だったので、野球に関してはそんなには詳しくなく、戸惑いもあり最初は固辞されたのですが、結局子供たちの熱意にほだされ引受けることになったそうです。休日の練習は近所の空地を利用し土ぼこりにまみれながら暑い



夏、寒い冬も練習に明け暮れ、序序に子供たちの腕も上達し、またチームの仲間意識も芽生え、いわゆるチーム力が上がってきたときは、内心ほっとされたとのこと。

その後周囲のチーム数も増え続け、いまや北区内に15チーム、全神戸では51チームにもなり、毎年市内の大きな会場を借り全チームが参加する「全神戸少年野球選手権大会」も41回を数えています。なお大西さんは自チーム「甲緑少年野球部」の代表と「全神戸軟式野球連盟」の理事長を兼任されて忙しい日々を送られています。



第30回・全神戸軟式少年野球選抜大会
と き・2011年9月8日
と ころ・神戸総合運動公園サフ球場

また、昨年の東日本大震災では、宮城県南三陸町の野球協会に「子供たちに夢と希望を届けたい。バットやボールの購入に充ててもらえたら」と51チームから集まった義援金を神戸新聞社を通して送られ記事にも取り上げられました。

最後に日本海での釣り、子供たちとの野球、ささやかな晩酌時間を満喫されシルバー人生を謳歌されている大西さんにエールをおくりつつ今回のレポートを終わります。



ニュースふぁいる

■宮城県南三陸町に義援金 市内51の少年野球チームが加盟する「全神戸軟式少年野球連盟」が、東日本大震災で大きな被害を受けた宮城県南三陸町の野球協会に義援金20万円を送る写真。

阪神・淡路大震災の翌年の1996年、京都市内の少年野球連盟から義援金を受け取った経験から、「恩返しをしたい」と寄贈を決めた。大西紀昭理事長(71)は「子どもたちに夢と希望を届けた。バットやボールの購入に充ててもらえたら」と話している。(勇)

会員の皆さんへ

ご自身の健康のため、年に1回必ず 健康診査を受診しましょう!

平成24年度「神戸市国民健康保険特定健康診査」「後期高齢者健康診査」について

神戸市では、神戸市国民健康保険にご加入の40歳から75歳になる方を対象とした「特定健康診査」と、満75歳以上等の後期高齢者医療制度ご加入の方を対象とした「後期高齢者健康診査」を行っています。

神戸市国民健康保険特定健康診査

4月1日現在神戸市国保にご加入で平成24年度に40～75歳になる方には、神戸市より個別に「特定健康診査受診券」を送付します。各区拠点会場での集団健診又は指定の医療機関での受診かを選択し、1年度に1回の健診を受けてください。

受診券を紛失された方や、4月2日以降に加入された方で受診を希望される場合などは下記問合せ先までご連絡ください。

※神戸市国保以外の保険(全国健康保険協会等)に加入されている40～75歳未満の方は、ご加入の医療保険者にお問い合わせください。

●受診券の送付時期

4月～6月生まれ	…	4月送付済み
7月～9月生まれ	…	6月送付予定
10月～12月生まれ	…	8月送付予定
1月～3月生まれ	…	11月送付予定

(ただし75歳になる方は4月に一斉送付済み)

後期高齢者健康診査

無料

後期高齢者健康診査(生活習慣病で治療中の方を除く)は1年度に1回、各区拠点会場での集団健診又は指定医療機関のどちらかで受診できます。集団健診を受診される場合は、広報紙KOBE区民版等で日時・場所をご確認のうえ健診実施機関に直接お申込ください。

指定医療機関での実施は平成24年9月1日～平成25年2月28日で、**事前に受診券の申込が必要**です。
(**受診券の申込受付期間は7月31日まで**。申込のあった方に8月末に受診券を送付します。)

電話、FAX、はがき又は封書でお申込ください。

※電話での申込の場合は 333-3330(神戸市総合コールセンター)

※FAXでの申込の場合は 333-3314(神戸市総合コールセンター)

※はがき、封書の場合は 必要事項①～⑥を記入し、下記の神戸市保健福祉局健康づくり支援課まで郵送下さい。

①被保険者番号 ②氏名(カナ氏名、漢字氏名) ③性別 ④生年月日 ⑤住所 ⑥電話番号

※各区あんしんすこやか係窓口にて申込用紙を設置していますので、申込書ご記入のうえ窓口提出も可能です。

問合せ先

神戸市保健福祉局健康づくり支援課

〒650-8570 神戸市中央区加納町6-5-1 電話:335-2117 FAX:322-6053

「社会貢献・塾」

～ソーシャルアクション支援プログラムⅡ～を受講して、 自分たちで事業を立ち上げませんか！

シルバー人材センターでは、通常、企業やご家庭の皆さまからお仕事をお受けして、そのお仕事を会員の皆さまへご紹介させていただいておりますが、この他に、会員の皆さんの自主的な事業の立上げを応援しています。これは、皆さんの多様な技能や経験、資格等などを活かして、自主的に就業分野を開拓していただき、お仕事についていただくというものです。

今回、皆さんが自主事業の立上げのきっかけとなるよう、(公財)神戸いきいき勤労財団が実施する、「社会貢献・塾 ～ソーシャルアクション支援プログラムⅡ～」の受講費用を一部補助します。

受講費用10,000円のうち、全10日受講された方には、受講後にシルバー人材センターから3,000円を補助します。
受講申込時に「シルバー人材センター会員である」旨をお知らせください。

「社会貢献・塾」

～ソーシャルアクション支援プログラムⅡ～ の特徴

- ① 座学だけでなく、地域のしごとの現場体験もあります。
- ② 地域のしごとや活動を紹介する個別相談を行います。
- ③ 修了生との交流もあり、講座を通じて楽しい仲間と出会えます。

前期(スタディゼミ) 全5日

日時：6/20, 6/27, 7/4, 7/11, 7/18
(いずれも水曜日の13:30～16:30)

内容：地域のしごと概論、地域を知る(外国人、食と農、障がい者、観光、高齢者・居場所)、ワークショップなど

場所：神戸市勤労会館(各線三宮駅徒歩5分)

後期(インターンゼミ) 9～10月 全5日

日時：視察バスツアー(要実費2,000円程度)、
地域調査、個別相談等

<お申し込み・お問い合わせ>

(公財)神戸いきいき勤労財団 生涯現役支援課 〒651-0096 神戸市中央区雲井通5-3-1サンパル10階
TEL 078-251-5561 FAX 078-252-9448 メール info-kobe-lp@kobe-kinrou.jp

第4回

ウイング寄席

日時5月4日(金)開演：13時～

『同日開催イベント』10時～

★スタジアムde清盛

講演：田辺真人

講演：旭堂南海

落語：桂三ノ助

(清盛の創作落語)

※イベントは全て入場無料です。



★おはようパーソナリティ道上洋三です

35周年記念公開生放送

開演：6時30分～

出演者：道上洋三

久野愛

淀川工科高校吹奏楽部他



出演者

林家笑丸 / 桂三若 / 桂雀太

笑福亭仁福 / 桂きん枝 / 露の都 (並び順)



【会場】ホームズスタジアム神戸

【問い合わせ先】電話 078-652-5656 URL <http://www.homes-stadium.jp/>

ヒヤリ・ハット事例集を作成しました

平成24年3月7日に開催された第4回会員安全就業推進委員会で「ヒヤリ・ハット事例集」の採用事例を決定し、ヒヤリ・ハット事例集を作成しました。

1月号ニュースでお知らせしたとおり、濱田副委員長を部会長とし、全ての会員委員が参画する「ヒヤリ・ハット事例集編集作業部会」が3回の作業部会での熱心な討議を重ね、77件の事例を選出しました。今後、この事例集を活用した安全就業の取り組みを重ねていきます。

会員委員の方々からは「できるだけ平易にわかりやすく表現するのに苦労しました（濱田副委員長）」「これを会員、センター職員、事業者の方々と一緒に現場に伝えていきたい（西谷委員）」「委員会の意見が『あぶなかったですね。気をつけましょうね。』という気持ちが伝わるものになりました（奥田委員）」「編集することで自身の安全就業への気持ちが一層高まった（浅井委員）」「ヒヤリ・ハットした時の状況の半数以上が『大丈夫と思っていた、油断していた』だった。自分だけは大丈夫という気持ちをなくさないといけない（小池委員）」などの声がありました。

委員の方々本当にありがとうございました。

また、事例については今後シルバーニュースでもご紹介していきます。

なお、採用された方々には粗品の発送をもって発表とかえさせていただきます。



安全就業スローガンを募集します。

シルバー人材センター事業の発展とあわせ、重要なのは会員の皆さんの安全な就業です。特に今年は昨年比べて清掃業務中の傷害事故が多発していますので、就業中の会員の方々におかれては、一層のご注意をお願いします。

この度、兵庫県シルバー人材センター協会が県下のシルバー人材センターの会員向けに「安全就業スローガン」を募集するにあわせ、神戸市シルバー人材センターも「安全就業スローガン」を募集します。

テーマは「安全就業の推進」です。

応募方法 官製はがきに、住所、氏名、会員番号、スローガンを明記し、郵便番号651-0096 神戸市中央区雲井通5-3-1 神戸市シルバー人材センター「安全就業スローガン」の係まで送付してください。（持参、FAX〔241-9114〕での送信も受け付けます。）

締め切り 5月7日

優秀な作品は神戸市シルバー人材センターで活用するとともに、兵庫県シルバー人材センターへ推薦します。

採用者の方には粗品（図書券）を進呈しますので、奮ってご応募下さい。

福祉・家事援助サービス研修

受講生募集

(公社)兵庫県シルバー人材センター協会では、「福祉・家事援助事業」を推進して行くため、知識の取得や技術の向上を目指して下記の研修会を開催しますので、ご希望の方は、申し込み方法に基づいてご応募願います。

1 研修日程・内容

日時(予定)	時間	講座名
6月26日(火)	午後2時～5時	開講式・対人援助サービスの基礎知識
6月28日(木)	午前10時～2時30分	生活援助Ⅰ 食事援助
7月4日(水)	午後2時～3時30分	生活援助Ⅱ 利用者の心理 介助・介護編
	午後3時30分～5時	
7月5日(木)	午後2時～5時	生活援助Ⅲ 家庭内掃除の基本的な知識
7月6日(金)	午後1時～2時30分	生活援助Ⅳ 認知症サポーター研修 子育て支援講義編
	午後2時30分～5時	
7月10日(火)	午後2時～5時	生活援助Ⅴ 子供と楽しむレクリエーション
7月11日(水)	午前9時30分～12時30分	生活援助Ⅵ 子育て支援実技編 (午前・午後半々にて受講)
	午後1時30分～4時30分	
7月12日(木)	午後2時～5時	生活援助Ⅶ 緊急対応編(屋内・屋外)
7月17日(火)	午後2時～4時30分	生活援助Ⅷ ペット編
	午後4時30分～5時00分	閉校式

2 会場

こうべ市民福祉交流センター他
(神戸市中央区磯上通3丁目1-32)
三宮駅から南東へ徒歩15分、
市バス⑦系統「市民福祉交流センター前」下車

3 募集人員

30名(応募者多数の場合は選考となります。)

4 申込先

〒650-0011
神戸市中央区下山手通5丁目7番18号
兵庫県下山手分室3F
(公社)兵庫県シルバー人材センター協会 福祉・家事援助サービス研修 係
TEL 078-371-8012 FAX 078-371-8016
Eメール h-jigyo@hyogo-silver.jp



5 申込方法

受講ご希望の方は、FAX・Eメール・若しくは「郵便はがき」に、ご住所・お名前・ご年齢・電話番号・受講動機をご記入の上、上記まで送付願います。

6 受講料

無料(但し初日に調理実習に伴う材料費500円を徴収します。)

7 申込期限

平成24年5月10日(消印有効)

センター
だ・より

東部センター

「小磯良平の文化息づく街」

シルバー人材センター東部センターのすぐ南に、
ねっとりとした海面の、大きな入江をへだてて六甲
アイランドが広がっています。

六甲ライナーが長い橋を越えて行く姿を、当センターから見上げる
寸景にも風情があります。

六甲アイランドはその広大な造成地の中に、高層ビル、マンションが
林立し、ホテル、大型商業施設と共に、食品工業や各種工場群がありま
す。外国人も多く、正に近代化の先端を行く未来空間でもあります。

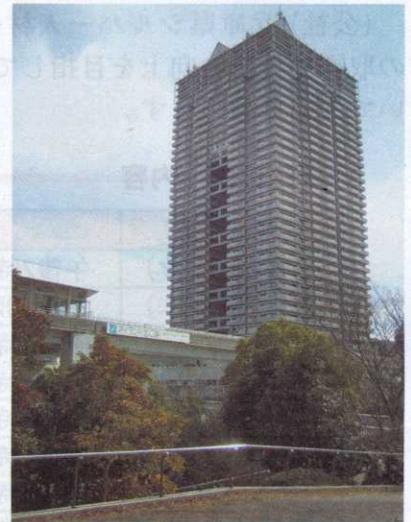
中でもアイランド北口駅から西へすぐの所にある神戸市立小磯記念
美術館は、一見に値します。



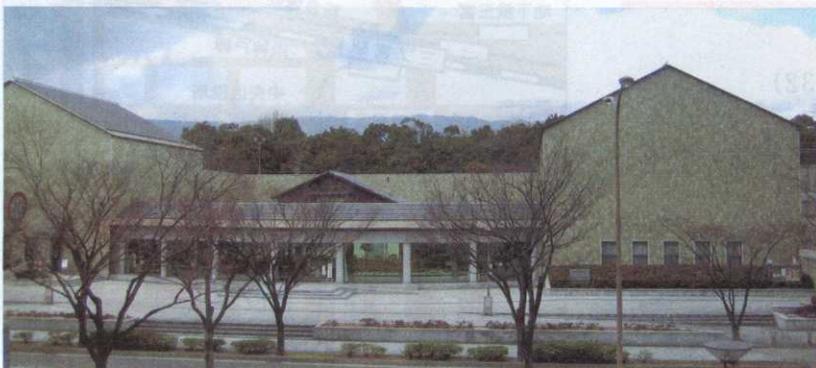
小磯記念美術館前

小磯良平(1903~1988)は云う
までもなく、神戸を日本を代表す
る洋画家で、没後、遺族から神戸市
に寄贈された作品や図書類、そして又、アトリエがそのままその中
庭に移築復元されています。

元来文化の香り高い神戸、灘、そして六甲アイランドは、東部セ
ンターの数多い就業先として
も重要であると考えています。



アイランド北口駅



小磯記念美術館全景



小磯良平氏アトリエ

ボランティアー募集



「環境保護、子どもの国際健全教育、食糧問題の解決」を中心
に取り組んでいるNPO法人ピースアンドネイチャーです。2010年
より北区大沢町で、お米や野菜づくり、国際学校や日本の子ども達
と体験型ワークショップを行っています。興味のあるシルバーの
ボランティアの方大募集です。内容は、①神戸市北区大沢町ピース
アンドネイチャーファームにて畑や田んぼの手入れ ②六甲山で
の里山活動 ③国際イベントやワークショップなどイベント準備
です。詳しくは事務局までお気軽にお問い合わせください。

NPO法人 Peace & Nature 078-778-5291

Email : info@peace-and-nature.com 担当 : イナナル
Hp : www.peace-and-nature.com

